

14 教 育 委 員 会

学校施設

1 小学校 (36校)

令和2年(2020年)5月1日現在

小学校名	児童数 (人)	学級数	校地面積 (㎡)			校舎面積 (㎡)			屋内 運動場 (㎡)	プー ル	
			建 物	屋 外 運 動 場	計	鉄 筋	鉄骨 その他	計		(m)	
吹 田 第 一	256	16	4,165	4,213	8,378	4,394	83	4,477	766	25×8	15×4
吹 田 第 二	365	19	7,617	5,799	13,416	6,135	148	6,283	721	25×10	12×5
吹 田 第 三	457	20	2,891	5,899	8,790	5,490	151	5,641	759	25×10	12×5
吹 田 東	295	16	5,712	6,630	12,342	5,757	81	5,838	775	25×10	7×7
吹 田 南	858	34	6,235	8,443	14,678	6,530	291	6,821	755	25×10	10×6
吹 田 第 六	270	15	7,665	8,280	15,945	5,518	117	5,635	756	25×10	12×5
千 里 第 一	757	28	9,690	4,562	14,252	6,000	257	6,257	755	25×10	12×5
千 里 第 二	941	35	9,172	10,189	19,361	6,834	93	6,927	754		
千 里 第 三	1,034	37	7,767	8,625	16,392	6,208	565	6,773	822	25×10	12×5
千 里 新 田	846	32	7,627	7,438	15,065	5,724	350	6,074	754	25×10	10×6
佐 井 寺	622	26	6,619	7,669	14,288	5,807	394	6,201	754	25×10	10×6
東 佐 井 寺	555	23	6,183	9,642	15,825	6,298	205	6,503	754	25×10	10×6
岸 部 第 一	246	12	7,303	9,377	16,680	8,687	195	8,882	1,095	25×13	10×15
岸 部 第 二	600	24	7,156	7,990	15,146	6,805	101	6,906	776	25×15	12×5
豊 津 第 一	1,040	40	5,895	7,011	12,906	6,845	119	6,964	755	25×8	12×5
豊 津 第 二	539	23	6,039	7,185	13,224	6,848	130	6,978	756	25×10	12×5
江 坂 大 池	447	19	4,615	6,507	11,122	5,714	148	5,862	754	25×10	12×5

小学校名	児童数 (人)	学級数	校 地 面 積 (㎡)			校 舎 面 積 (㎡)			屋 内 運 動 場 (㎡)	プ ー ル (m)	
			建 物	屋 外 運 動 場	計	鉄 筋	鉄骨 その他	計			
山 手	548	23	4,908	5,647	10,555	5,845	194	6,039	776	25×10	10×5
片 山	884	35	6,798	7,276	14,074	5,998	323	6,321	754	25×10	12×5
山 田 第 一	499	23	4,372	6,114	10,486	5,226	130	5,356	783	25×10	12×5
山 田 第 二	477	22	6,887	6,945	13,832	5,940	155	6,095	758	25×10	12×5
山 田 第 三	330	16	7,902	10,743	18,645	8,472	144	8,616	756	25×10	12×5
山 田 第 五	213	12	5,514	6,800	12,314	5,507	207	5,714	755	25×10	12×5
東 山 田	1,111	39	6,944	7,195	14,139	6,304	383	6,687	754	25×10	12×5
南 山 田	1,082	39	9,174	7,499	16,673	8,548	541	9,089	754	25×10	12×5
西 山 田	442	19	8,260	9,489	17,749	5,548	129	5,677	756	25×10	12×5
北 山 田	527	21	14,585	6,223	20,808	6,805	133	6,938	754	25×10	12×5
千 里 丘 北	651	27	5,786	3,721	9,507	8,089	31	8,120	1,627	25×10	12×5
佐 竹 台	746	29	11,456	6,839	18,295	5,151	557	5,708	783	25×10	12×5
高 野 台	249	13	15,140	9,048	24,188	4,846	113	4,959	758	25×10	12×5
津 雲 台	529	22	17,180	7,265	24,445	6,038	117	6,155	758	25×10	12×5
古 江 台	530	23	14,127	10,941	25,068	5,856	136	5,992	755	25×10	12×5
藤 白 台	727	28	15,543	8,176	23,719	6,268	820	7,088	758	25×10	12×5
青 山 台	228	12	14,121	9,320	23,441	6,815	59	6,874	755	25×10	12×5
桃 山 台	751	27	16,323	7,964	24,287	6,236	180	6,416	758	25×10	12×5
千 里 た け み	365	17	14,298	14,575	28,873	7,534	309	7,843	755	25×10	12×5
合 計	21,017	866	311,669	277,239	588,908	226,620	8,089	234,709	28,568	35 校	

2 中学校 (18校)

令和2年(2020年)5月1日現在

中学校名	生徒数 (人)	学級数	校地面積 (㎡)			校舎面積 (㎡)			屋内 運動場 (㎡)	プー ル (m)
			建 物	屋 外 運 動 場	計	鉄 筋	鉄骨その 他	計		
第 一	804	26	13,384	9,765	23,149	7,027	77	7,104	1,054	25 × 15
第 二	362	14	12,869	13,055	25,924	11,760	36	11,796	2,904	25 × 15
第 三	277	13	7,575	12,041	19,616	5,953	128	6,081	1,010	25 × 15
第 五	385	15	6,459	10,747	17,206	5,557	54	5,611	1,065	25 × 15
第 六	444	17	6,156	12,459	18,615	4,974	237	5,211	994	25 × 15
片 山	739	24	12,287	12,480	24,767	7,843	232	8,075	1,011	25 × 15
佐 井 寺	584	18	8,175	10,647	18,822	7,467	158	7,625	1,016	25 × 15
南 千 里	379	15	16,711	12,260	28,971	5,563	150	5,713	1,011	25 × 15
豊 津	675	23	8,598	9,886	18,484	6,345	249	6,594	1,018	25 × 15
豊 津 西	390	15	8,190	8,097	16,287	7,042	192	7,234	1,010	25 × 15
山 田	749	25	6,028	9,524	15,552	5,194	616	5,810	1,023	25 × 15
西 山 田	375	14	9,040	14,248	23,288	5,732	150	5,882	1,010	25 × 15
山 田 東	479	18	8,646	12,404	21,050	6,340	227	6,567	1,018	25 × 15
千 里 丘	845	27	7,974	14,065	22,039	5,413	615	6,028	1,010	25 × 15
高 野 台	337	12	10,530	11,837	22,367	4,674	200	4,874	968	25 × 15
青 山 台	311	12	20,351	19,190	39,541	6,944	179	7,123	968	25 × 15
竹 見 台	318	13	16,251	10,871	27,122	6,316	160	6,476	992	25 × 15
古 江 台	398	16	21,722	21,975	43,697	5,116	153	5,269	995	25 × 15
合 計	8,851	317	200,946	225,551	426,497	115,260	3,813	119,073	20,077	18 校

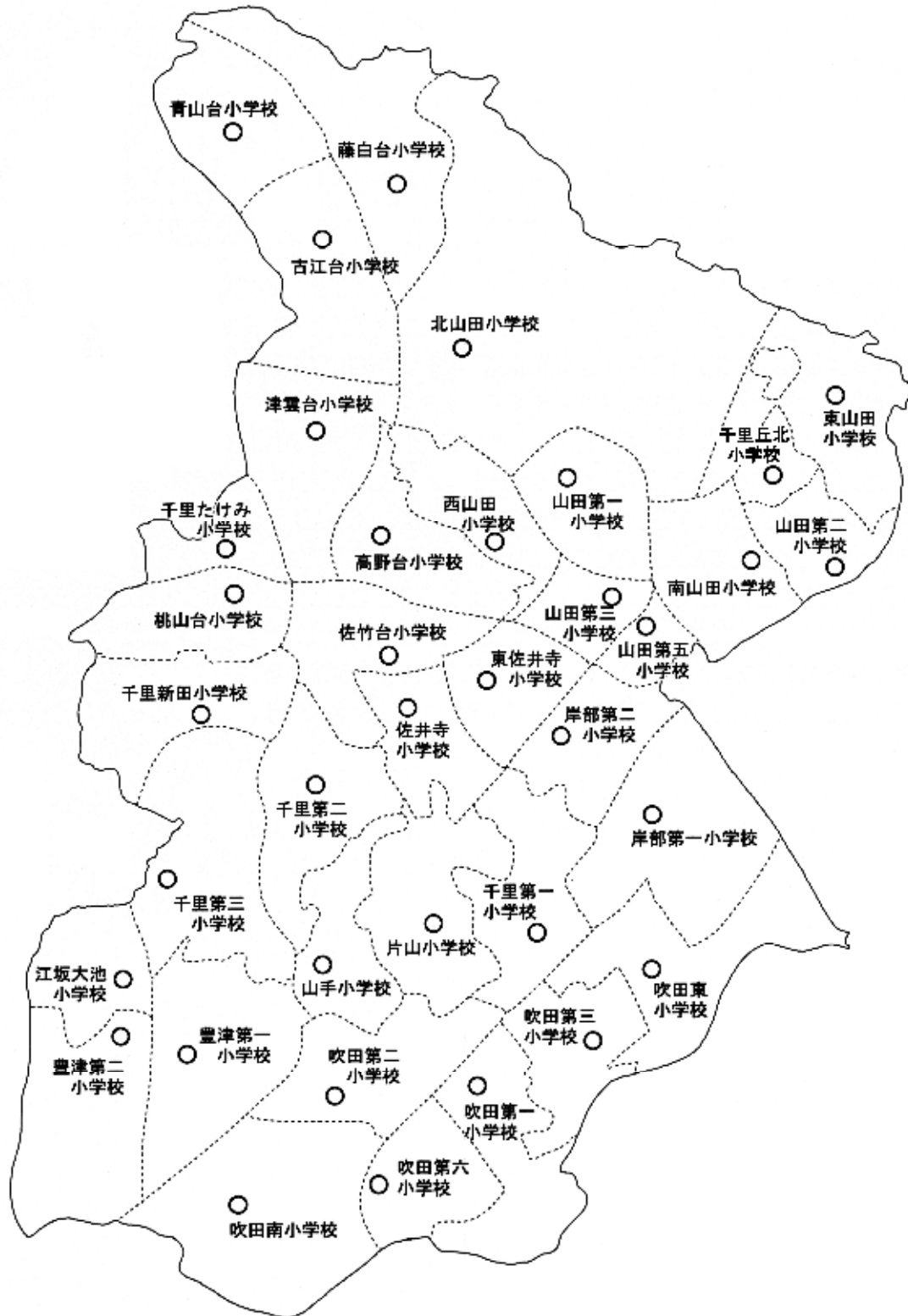
3 幼稚園 (16園)

令和2年(2020年)5月1日現在

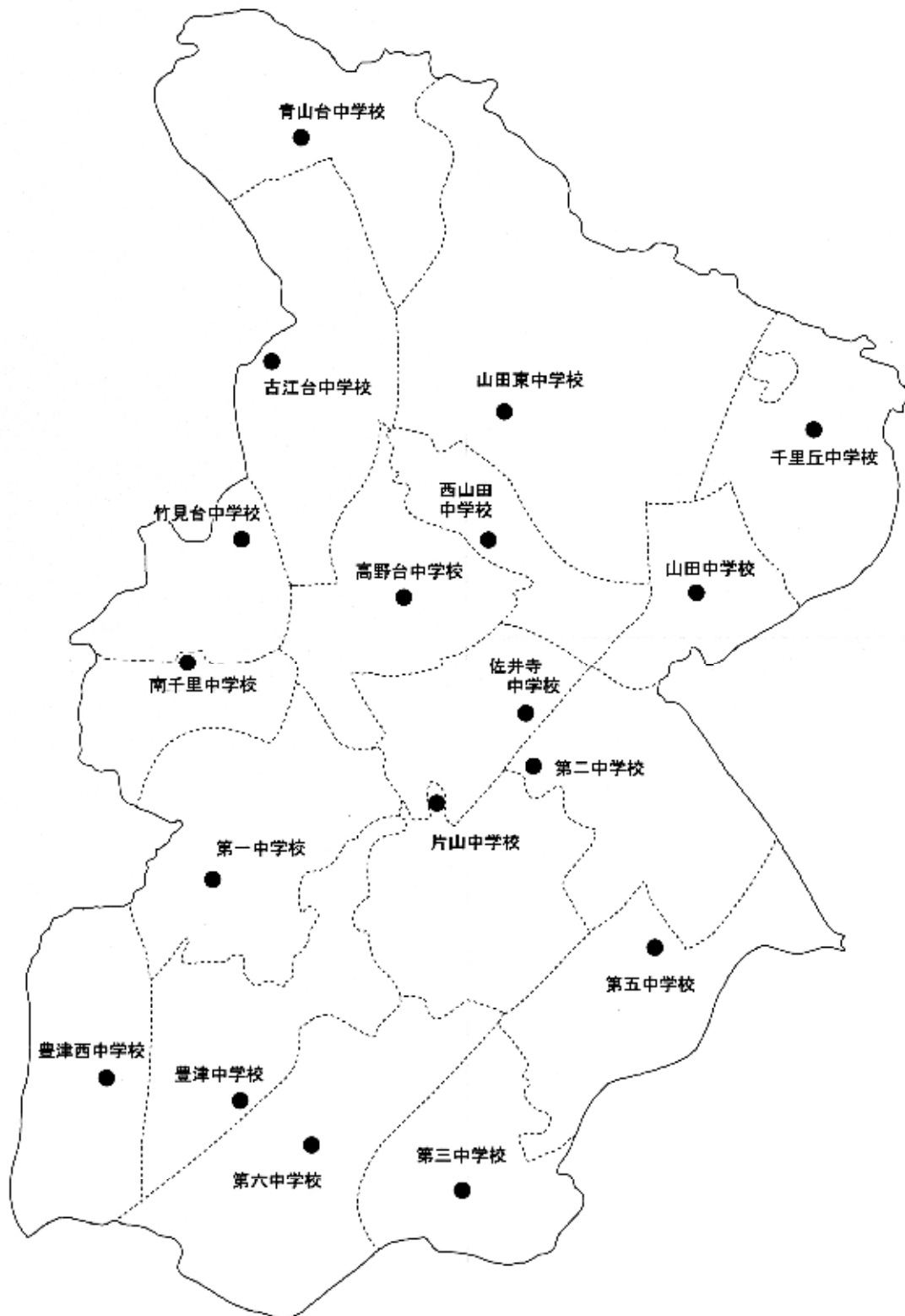
幼稚園名	園児数 (人)	学級数	園地面積 (㎡)			園舎面積 (㎡)			プー ル (m)
			建 物	屋 外 運 動 場	計	鉄 筋	鉄骨 その他	計	
吹田第一	77	3	953	1,062	2,015	686	208	894	5 × 5
吹田第三	31	1	1,258	723	1,981	672	11	683	5 × 5
吹田南	78	3	1,064	584	1,648	1,094	0	1,094	4 × 6
千里第二	81	3	991	1,189	2,180	653	11	664	5 × 5
千里新田	34	2	2,275	903	3,178	690	11	701	5 × 5
東佐井寺	46	2	932	1,262	2,194	617	11	628	5 × 5
岸部第一	75	3	1,027	1,072	2,099	794	19	813	5 × 5
豊津第一	85	3	1,099	1,112	2,211	748	10	758	5 × 6
江坂大池	45	2	1,355	703	2,058	664	11	675	5 × 5
片山	41	2	1,242	893	2,135	616	10	626	5 × 5
山田第一	78	3	2,052	1,348	3,400	710	11	721	5φ
山田第三	75	3	881	748	1,629	774	9	783	7 × 3.5
東山田	77	3	1,533	901	2,434	618	11	629	5 × 5
南山田	35	2	1,002	813	1,815	591	9	600	5 × 5
佐竹台	77	3	4,690	1,201	5,891	271	1,029	1,300	6 × 6
(※)はぎのきこども園	47	6	1,711	586	2,297	1,723	0	1,723	7 × 4
合計	982	44	24,065	15,100	39,165	11,921	1,371	13,292	16園

※はぎのきこども園は幼保連携型認定こども園。園児数は幼稚園部門(1号認定)を記載しています。

4 市立小学校・校区図



5 市立中学校・校区図



小学校・幼稚園の安全対策

1 趣旨及び目的

子供たちの安全確保を目的に、警備員等を配置し、校園門付近を常時監視することで、来校園者の受付とチェックを行い、不審者の侵入防止、抑制を図るとともに、緊急時の迅速な連絡体制のとれる安全対策業務を実施する。

2 事業概要

- (1) 開始年月日 平成17年(2005年)5月16日
- (2) 実施場所 市立小学校36校、市立幼稚園15園
- (3) 内容 民間警備会社等に委託し、校園門に警備員又は受付員(各施設1名)を配置
- (4) 経費 (単位:千円)

年度 区分	平成29(2017)	平成30(2018)	令和元(2019)
小学校	76,970	81,177	80,564
幼稚園	15,113	17,766	17,223

各種援助制度

1 新制度幼稚園及び認定こども園(教育部分)、特定子ども・子育て支援施設の園児の保護者に対する助成

生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性や、幼児教育の負担軽減を図る少子化対策の観点などから子育てに係る経済的な負担を軽減するため、新制度幼稚園・認定こども園の園児の保育料を無償化する。また、特定子ども・子育て支援施設の園児の保護者に対する助成を行う。

- (1) 新制度幼稚園及び認定こども園(教育部分)の利用者負担額
所得階層に関わらず、利用者負担額は0円。

- (2) 子育てのための施設等利用給付

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化により、特定子ども・子育て支援施設等(新制度未移行幼稚園、預かり保育事業、認可外保育施設等)を利用する、主に3～5歳児の子供の保護者へ、施設等利用費を給付する。

対象者・給付上限額

種類	対象者	給付上限額
新制度未移行幼稚園	満3歳児から5歳児	月額 25,700 円
預かり保育事業	保育の必要性の要件のある3歳児から5歳児	月額 11,300 円 日額 450 円×その月の利用日数 いずれか低い方の額
	保育の必要性の要件のある市民税非課税世帯の満3歳児	月額 16,300 円 日額 450 円×その月の利用日数 いずれか低い方の額
認可外保育施設等 ※認可外保育施設・ベビーシッター、一時預かり事業（幼稚園型以外）、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業	保育の必要性の要件のある3歳児から5歳児	月額 37,000 円 ※幼稚園・認定こども園を併用している場合は、月額 11,300 円から預かり保育での支給額を除いた額（条件有り）
	保育の必要性の要件のある市民税非課税世帯の0歳児から2歳児	月額 42,000 円 ※幼稚園・認定こども園を併用している場合は、月額 16,300 円から預かり保育での支給額を除いた額（条件有り）

支給者及び支給総額

令和元年度 (2019年度)	人員	支給額（円）
	5,622 人	777,772,060 円

(3) 私立幼稚園給食費補助金

給食費の負担軽減のため、新制度未移行幼稚園を利用している吹田市在住の子供のうち、低所得世帯などの子供の給食材料費のうち副食費相当分を補助する。

対象者

- ア 市民税所得割額の父母の合計額が 77,101 円未満である世帯の子供
- イ 所得階層に関わらず、小学校3年生までの子供（小学校就学前の子供は認可保育所等を利用する子供に限る）を第1子とカウントして第3子以降となる子供
- ウ 生活保護受給世帯の子供

給付上限額 月額 4,500 円

助成実績

令和元年度 (2019年度)	人員	支給額（円）
	468 人	5,635,073

※令和元年度は、市単独で、主食費（月額上限 1,500 円）を補助

2 小・中学校就学援助制度

(1) 実施時期

毎年度4月に一斉受付（令和2年度（2020年度）は、4月1日から5月25日まで）
期間後も随時受付をするが、認定は受付月からとする。

(2) 趣 旨

吹田市立小・中学校に在籍する児童・生徒で経済的理由により就学が困難な場合にその保護者に対して学用品費、小学校の学校給食費、修学旅行費、学校保健安全法に定める疾病の治療のための医療費等必要な援助を行う。

(3) 支給対象

申請者の世帯全員の前年分の所得合計額が生活保護基準に基づいて算定したその世帯の生活費の1.2倍以内の者。

(4) 支給者及び支給総額（医療費を含まず。）

年度	区 分	小 学 校		中 学 校	
		人 員	支 給 額 (円)	人 員	支 給 額 (円)
平成29(2017)		2,837	180,080,376	2,245	128,305,965
〃 30(2018)		3,002	181,672,896	2,054	95,334,495
令和元(2019)		2,827	161,328,368	1,897	93,718,422

- ※ 中学校新入学学用品費について、平成29年度(2017年度)から中学校就学前児童（小学校6年生）に支給時期を変更。
- ※ 小学校新入学学用品費について、平成30年度(2018年度)から小学校就学前児童に支給時期を変更。
- ※ 令和元年度(2019年度)から小学校及び中学校新入学学用品費の1人当たりの支給額を増額。

3 高等学校等学習支援金制度

(1) 実施時期

毎年度4月に一斉受付（令和2年度（2020年度）は、4月1日から5月25日まで）
期間後も随時受付をするが、認定は受付月からとする。

(2) 趣 旨

高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校、中等教育学校の後期課程又は専修学校（高等課程）在学中の者で、経済的理由によりその修学が困難な者に対して、学習支援金を支給する。

(3) 支給対象者

市内に居住している者で、世帯の前年分の所得合計額が市民税所得割非課税措置に準ずる所得額以下であり、受給することが適当であるとの学校長推薦が得られる者。

(4) 支給額

月額 4,000円（公・私立での支給額の区別はなし）

(5) 支給者及び支給総額

年度 区分	平成 29 (2017)	平成 30 (2018)	令和元 (2019)
支給人員	661	596	565
支給総額 (円)	29,664,000	26,964,000	25,500,000

学校給食

1 学校給食の実施状況

令和2年(2020年)5月1日現在

区分	学校数	実施人数(教職員等を含む)(人)
小学校	36	22,568

(注) 1 パン又は米飯、ミルク、副食の完全給食

2 米飯給食は週3回

3 給食形態は自校調理方式

中学校給食

1 平成21年(2009年)1月から3校で給食を開始し、その後年次的に実施校を増やし、平成24年(2012年)2月から全校で給食を実施

2 米飯、副食をランチボックスで、ミルクとともに各校へ配送

3 希望する日を選んで1か月ごとに申し込む選択制

2 学校給食費

区分	学校給食費(円)	
小学校	低学年(月額)	4,000
	中学年(月額)	4,050
	高学年(月額)	4,010
中学校(1食単価)	340	

進学状況

1 中学校卒業者の進路

令和2年(2020年)5月1日現在(単位:人)

卒業者	進学した者	進学も就職もした者	就職した者	専修・各種学校	その他
3,199	3,164	2	2	15	16

2 高等学校進学状況(全日制)

令和2年(2020年)5月1日現在(単位:人)

区分	入学者						計	
	普通科	総合学科	商業科	農業科	工業科	その他		
大阪府	公立	1,086	156	2	9	36	413	1,702
	国立	1						1
	私立	1,079				22	45	1,146
他府県	150		1				3	154
計	2,316	156	3	9	58	461	3,003	

特別支援

1 支援学級の設置校数及び在籍者数

令和2年(2020年)5月1日現在

校種 障がいの種別	設置学級数			在籍者数(人)		
	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計
弱視	2	2	4	3	2	5
知的障がい	89	30	119	556	182	738
肢体不自由	15	3	18	36	7	43
自閉症・情緒障がい	94	30	124	611	156	767
病弱	27	10	37	67	15	82
難聴	7	2	9	19	2	21
計	234	77	311	1,292	364	1,656

2 介助員制度

市内支援学級に在籍する児童・生徒の障がいの状況や学校の実態を総合的に考慮し、必要度の高い学校に介助員を配置

令和2年度(2020年度)は42人

3 通学対策

高野台小学校(肢体不自由学級センター校)を対象に3台のリフト付ワゴン車をチャーター

4 機能訓練

高野台小学校（肢体不自由学級センター校）を対象に年35回の機能訓練士による訓練指導の実施

5 その他

- (1) 学校教育研究会支援教育部会行事への補助
- (2) 就学相談、助言等
- (3) 病・虚弱学級（市民病院・小児科病棟院内学級）岸部第一小学校・第二中学校
- (4) 通級指導教室（発達障がい）吹田第二小学校・吹田第三小学校・東佐井寺小学校・岸部第一小学校・山田第二小学校・山田第三小学校・高野台小学校・青山台小学校・豊津第一小学校・千里たけみ小学校・豊津中学校・竹見台中学校・山田中学校内

中学校対外部活動（全国・近畿大会）参加経費の助成

1 実施時期

- (1) 中学校対外運動競技（全国・近畿大会）参加経費の助成
昭和59年（1984年）7月1日から実施
- (2) 中学校対外文化活動コンクール（全国・近畿大会）参加経費の助成
平成2年（1990年）4月1日から実施

2 趣 旨

学校教育活動の一環として開催される国・地方公共団体若しくは学校教育団体の主催又はこれらと関係団体との共催による中学校の対外運動競技又は対外文化活動コンクールのうち、全国・近畿大会に参加する吹田市立中学校の生徒に対して、その経費の一部を助成する。

3 支給対象

大阪府の代表として大会に参加する吹田市立中学校に在籍する生徒で、当該校長の承認を受けた者。ただし、対外運動競技にあつては、団体競技に参加する場合は選手登録された者に限る。

4 支給額

区分	開催地	金額
全国大会	近畿圏外	1泊に要する宿泊料実費額の2分の1（3,000円を上限とする）に宿泊数を乗じた額及び往復の交通費の半額（1万円を上限とする）の合計額
	近畿圏内	1泊に要する宿泊料実費額の2分の1（3,000円を上限とする）に宿泊数を乗じた額及び往復の交通費の半額（2,000円を上限とする）の合計額
近畿大会		1泊に要する宿泊料実費額の2分の1（3,000円を上限とする）に宿泊数を乗じた額及び往復の交通費の半額（2,000円を上限とする）の合計額 ただし、宿泊については教育委員会が必要と認めた場合に限る

(注)本表の交通費は、市旅費条例により算定した運賃及び旅費とする

学校保健

1 心臓検診

小・中学校1年生全員に一次検査（心電図及び問診票調査）を実施し、一次検査で異常があった者と他学年の学校医抽出者等に、二次検査（聴打診及び必要に応じて負荷心電図検査）を実施している。さらに必要のある者には、三次検査として国立循環器病研究センターにおいて精密検査を実施している。

(単位：人)

年度	小 学 校			中 学 校		
	一次検査	二次検査	三次検査	一次検査	二次検査	三次検査
平成29(2017)	3,342	567	48	3,128	524	66
〃 30(2018)	3,509	607	100	2,882	480	52
令和元(2019)	3,452	546	39	2,868	455	52

2 子供の生活習慣病予防検診

小学校5年生及び中学校2年生の調査票抽出者のうちの希望者並びに前年度の受診結果が要指導及び要経過観察の者のうちの希望者を実施している。

(単位：人)

年度	小 学 校		中 学 校		合 計
	男 子	女 子	男 子	女 子	
平成29(2017)	113	73	42	29	257
〃 30(2018)	121	63	35	28	247
令和元(2019)	144	89	23	46	302

教育センター

教育センターは、本市の学校教育の向上を図ることを目的として、従来の教育研究所を発展的に拡充した形で設置され、昭和62年(1987年)6月1日から事業を開始した。

1 事業の概要

- (1) 教育に関する専門的な調査・研究
- (2) 教職員の資質を高めるための研修
- (3) 「不登校、学習、発達、友人関係、いじめ、進路・就学、情緒・行動」等の教育相談
- (4) 教育情報の収集・発信

2 施設の概要

位 置	出口町2番1号(男女共同参画センターとの複合施設)		
敷地面積	1,426.93㎡	建築面積 799.00㎡	延べ床面積 2,847.67㎡ (うち教育センター面積 786.12㎡)
構造・規模	鉄筋コンクリート造地下1階地上3階建		
主要施設	3階—事務・研究室、印刷室、検査室、収納室、相談室(2)、 プレイルーム(2)、言語指導室、小会議室、応接室 2階—視聴覚室、情報科学室		
工 費	228,581千円(総工事費 782,100千円のうち教育センター部分)		

3 事業の内容

- (1) 調査・研究
 - ア 研究グループによる調査・研究(所員・スーパーバイザー・研究員の共同研究)
原則月1回研究会を開き、それぞれの研究グループの成果を、研究報告書、教育研究報告会等で発表・報告する。
 - (ア) 発達理解研究グループ (イ) ICT活用研究グループ (ウ) 英語教育研究グループ
 - (エ) 道徳教育研究グループ (オ) 授業づくり研究グループ (カ) 不登校対応研究グループ
 - (キ) 健康・安全研究グループ
 - イ 研究所連盟による調査・研究(共同研究・研究会)
大阪府教育研究所連盟(共同研究部会、教育相談部会、研究発表大会等)
 - ウ 委嘱研究学校
- (2) 教職員研修
 - ア 基本研修(経験段階や職務・各職種に応じて必要な資質・能力の取得を図る研修講座)
 - (ア) 初任者研修(1年次・2年次)(教諭)
 - (イ) 新規採用者研修(養護・栄養・事務等)
 - (ウ) 新任講師・転任教諭研修
 - (エ) ステップアップ研修(3年目若しくは4年目の教諭)

- (オ) 中堅教諭等資質向上研修（5年次研修、小・中学校10年経験者研修）
- (カ) 養護・栄養教諭10年経験者研修（栄養教諭は隔年実施）
- (キ) 管理職研修
- (ク) スクールリーダー研修（首席、指導教諭、主幹・主査）
- (ケ) コアスタッフ育成研修（経験年数6年目以上の教職員）
- イ 専門研修（経験年数やニーズ等に応じて専門的知識・技能の取得を図る研修講座）
 - (ア) 教科等研修
 - (イ) 領域別研修
 - a 特別支援教育研修
 - b 情報教育研修
 - c 専門職研修
 - d 幼稚園・小学校研修
 - (ウ) 教育課題別研修
- ウ 吹田市教育研究大会

今日的教育課題や吹田市の重点施策について講演会等を行う。
- エ 教育研究報告会

研究成果の報告・発信
- オ 研修実施回数、参加人数

平成29年度(2017年度)	196回	延べ 5,614人
〃 30年度(2018年度)	211回	延べ 5,259人
令和元年度(2019年度)	210回	延べ 5,476人
- カ 校内研修支援
- キ いじめ予防推進事業

(3) 教育相談

ア 来所相談

満3歳から18歳（高等学校在学年齢）までの教育上の諸問題について、本人とその保護者を対象に月曜日から金曜日までと第3日曜日に開設し、相談に応じている。時間は午前9時～午後5時（木曜日のみ午後9時まで）。

(単位：回)

来 所 相 談	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
相 談 回 数 合 計	3,697	3,366	3,324

イ 電話相談（いじめの悩み相談、スクール・セクシュアル・ハラスメント相談）

「いじめのなやみ相談ダイヤル」を開設し、満3歳から18歳までの本人と保護者を対象に、専用電話で、いじめ問題の相談に応じている。月曜日から金曜日までと第3日曜日の午前9時～午後5時。

(単位：回)

電 話 相 談	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
相 談 回 数 合 計	185	223	243

ウ 不登校児童・生徒への支援活動

(ア)「家庭訪問」活動（フレンドの派遣）

家に引きこもっている児童・生徒に対して、学生等のフレンドを派遣し、児童・生徒の話し相手や遊び相手になり、自立に向けた支援を行う。フレンドは週1回2時間程度の訪問を行い、子供と1対1の人間関係を深めることから出発し、集団の場である「光の森」活動や「学びの森」活動、学校等、外出に導く。

(イ)「学びの森」活動

登校は困難だが、外出可能な児童・生徒を対象に、個別対応を中心とした学習支援や活動を行い、学校復帰を目標に人間関係づくりを学ぶ。

(ウ)「光の森」活動

登校は困難だが、外出可能であり、集団活動に入れそうな児童・生徒を対象に、集団での学習や様々な体験活動を行い、学校復帰を目標に社会的自立を図っていく。

(単位：人)

年度 区分	平成29年（2017年）			平成30年（2018年）			令和元年（2019年）		
	光の森	学びの森	家庭訪問活動	光の森	学びの森	家庭訪問活動	光の森	学びの森	家庭訪問活動
小学生	1	1	0	1	5	0	0	7	0
中学生	15	13	1	13	11	0	13	17	1
小計	16	14	1	14	16	0	13	24	0
合計	31			30			38		

エ 出張教育相談

児童・生徒、保護者、教職員を対象に、市内全36小学校において年間14回～20回教育相談員を派遣し、学校教育相談を実施している。

(単位：回)

出張教育相談 (小学校)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
相談回数合計	2,470	2,664	2,796

オ スクールカウンセラー派遣相談

市内全18中学校区の児童・生徒、保護者、教職員を対象に年間35回スクールカウンセラーを派遣し、学校教育相談を実施している。

(単位：人)

スクールカウンセラー (中学校)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
述べ相談人数	5,685	10,150	9,835

カ 進路選択支援相談

相談窓口の設置、相談員の配置を図り、全ての子供たちが家庭事情や経済的理由などにより、自己の進路をちゅうちょ、断念することなく、積極的に進路を考え、将来に展望を持たせていくことを支援する。

(4) 特別支援教育の推進

家庭や学校と連携し、「LD、ADHD、ASD」等、発達障がいの園児・児童・生徒のニーズに基づき、家庭での配慮、学校における必要な対応、教育プログラム、指導方法を研究しながら、教育支援システムを構築するとともに、実践的な支援活動を行う。

ア 巡回等による学校・園への支援及び学校・園との連携

イ 園児・児童・生徒の特性及びニーズの把握

ウ 保護者への啓発支援

エ 教職員の指導力養成

(5) 情報教育の推進

ア 情報教育機器の配備・保守運用

イ 情報教育推進委員会の開催

ウ 情報教育研修の実施

エ 学校教育情報通信ネットワーク「SATSUKI ネット」の保守運用（ヘルプデスク含む）

オ ICT支援員の委託

(6) 教育情報の収集・発信

ア 教育資料の収集

イ センターだより・研究報告書・所報の発行

ウ 教育資料の充実・活用

生涯学習の推進

「吹田市生涯学習推進計画－生涯学習の都市づくりをめざして－」（平成7年度（1995年度）策定）を引き継ぐ「第2次吹田市生涯学習推進計画」に基づき平成18年度（2006年度）から施策を推進してきたが、さらなる生涯学習施策の推進を図るため「第3次生涯学習（^{まち}楽習）推進計画」を平成28年（2016年）3月に策定し、「いつでも、どこでも、だれでも」生涯学習活動に取り組めるように施策を推進している。

平成20年度（2008年度）からは、学びを通じて様々な生涯学習活動の契機となり、現代的課題についての学びの場として「生涯学習吹田市民大学」を開催し、「生涯学習吹田市民大学特別講座」を地区公民館との共催で実施している。また、関西大学、千里金蘭大学、大阪学院大学との「生涯学習吹田市民大学大学連携講座」を実施している。

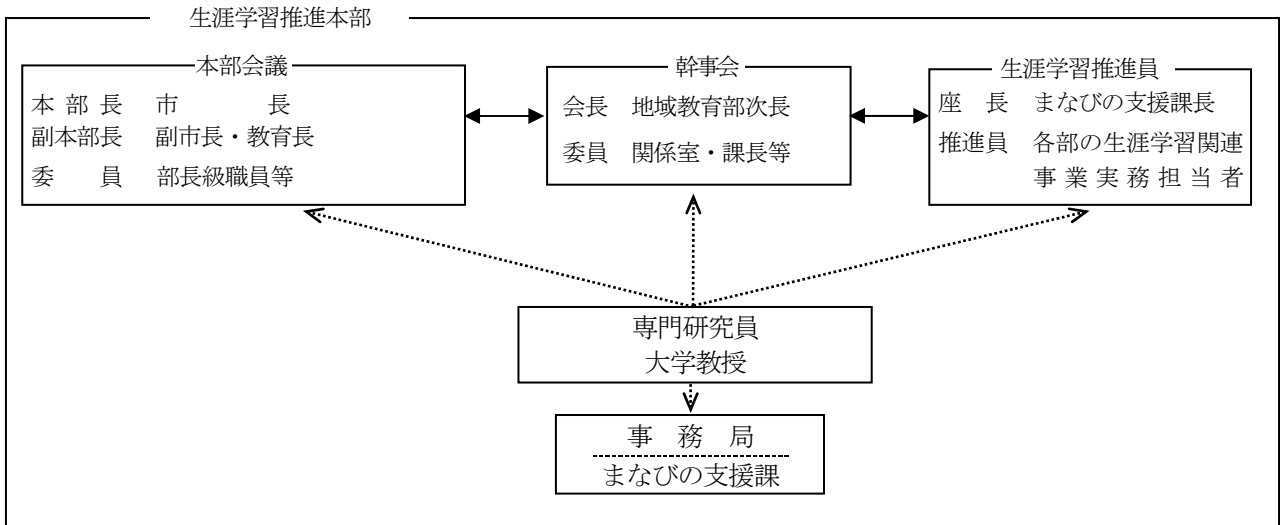
学習施設ガイド「ひろがれ」、講座情報誌「学びの情報」、人材情報「生涯学習人材バンク（ひとの宝箱）」、生涯学習活動団体情報「生涯学習活動団体登録（さ～くるネット吹田）」として生涯学習情報誌の発行を行なうとともに、インターネット上でも同一情報を提供し、生涯学習関連情報の提供の充実を図っている。

市民の皆さんの聞きたい、知りたいという学習意欲に応えるために、市の職員が担当している仕事やこれから取り組もうとしていることについて、出張して話をする吹田市生涯学習出前講座を実施している。また、小学校の多目的教室等を地域の団体に身近な学びや活動の場として開放する小学校教室開放による学習の場の提供により市民の生涯学習の支援を行っている。

1 生涯学習推進体制の整備

生涯学習推進 本部の設置	設置年月日	平成5年(1993年)5月14日
	総括者	本部長：市長 副本部長：副市長、教育長
	構成	本部会議：本部長、副本部長、部長級職員等 幹事会：関係室・課長等 推進員：各部の生涯学習関連事業実務担当者
生涯学習推進 専門研究員	生涯学習推進本部の所掌事務に関する専門的事項について指導助言を得る。(大学教授等)	

<推進体制図>



2 生涯学習吹田市民大学

特別講座

社会情勢や現代的課題を学ぶ場として、地域の学びの場である地区公民館において実施している。

令和元年度（2019年度）

開催コース名	開催場所・開催日	延べ受講人数
終活でよりよい人生を ～自分らしく生きるために～	吹田東地区公民館 4/11(木)・4/18(木)・4/19(金)	79人
①在宅医療という選択肢 ～住み慣れた場所で最後まで～	南千里地区公民館 5/10(金)・5/17(金)・5/24(金)	79人
②熟年代からの財産管理講座 ～成年後見制度、民事信託など～	吹田南地区公民館 6/7(金)・6/14(金)・6/21(金)	83人
③エンディングノートと現代葬儀事情 ～書き方の解説・最近の傾向と特徴～		
すいた歴史ウォーキング	博物館～健都レールサイド公園 11/19(火)	19人
大和大学講座 「ビール苦味成分の認知症予防効果」	大和大学 8/31(土)	128人

大学連携講座

● 関西大学講座

生涯学習吹田市民大学関西大学講座は、一般成人を対象として、現代社会を多面的に分析し、文化教養を深めることを目的に、関西大学との共催で昭和47年（1972年）から実施している。

令和元年度（2019年度）

	コース別 テーマ名	開 催 日	延べ受講人数
前 期	1. 異文化交流・国際情勢 ～異なる文化の人々ときあうとは？～	6/19(水)～7/3(水)	317人
	2. くらし ～これからの社会～		298人
後 期	国際スポーツ大会のレガシー(遺産)にわれわれは何を 期待できるのか？	12/13(金)	45人
計			660人

● 千里金蘭大学キャンパス講座

生涯学習吹田市民大学千里金蘭大学キャンパス講座は、一般成人を対象として、文化教養を深めることを目的に千里金蘭大学との共催で平成19年（2007年）から実施している。

令和元年度（2019年度）

テ ー マ 名	開 催 日	延べ受講人数
スポーツと身体の教養学	11/7(木)～12/5(木)	204人

● 大阪学院大学講座

生涯学習吹田市民大学大阪学院大学講座は、一般成人を対象として、文化教養を深めることを目的に大阪学院大学との共催で平成22年（2010年）から実施している。

令和元年度（2019年度）

テ ー マ 名	開 催 日	延べ受講人数
スポーツと健康を考える	2/8(土)～2/15(土)	153人

3 情報提供誌等の発行

令和元年度（2019年度）

学びの情報	発行月	4月・8月・12月
	配布施設	市の公共施設
	内 容	生涯学習吹田市民大学講座や各所管講座、市内大学の公開講座の情報
ひろがれ (学習施設ガイド)	発行月	4月
	配布先	吹田市への転入者など
	内 容	市内の生涯学習関連施設約270施設を掲載

4 インターネットを使った学習情報提供

「ひとの宝箱」、「吹田市生涯学習出前講座メニュー」、「さーくるネット吹田」、「ひろがれ」「学びの情報」の情報を、吹田市ホームページで提供している。

また、各種登録書や申込書、申請書を吹田市ホームページからダウンロードできるようにし、市民の利便性の向上に努めている。

バーチャル吹田生涯学習センターをまなびの支援課のホームページ上に構築し、講座動画配信をしている。

5 生涯学習出前講座

令和元年度（2019年度）の実施件数 61件

6 小・中学校教室開放事業

令和元年度（2019年度）の利用状況 272件

7 生涯学習講座

幼児から高齢者まで幅広い市民の方を対象として、学習者が集合して学習を行う学級・教室などを実施した。

令和元年度（2019年度）

事業名	開催日	内容	対象	延べ参加者数
子育て教室	10/7(水) ～10/30(木)	子育ての基礎知識の習得と育児不安の解消	初めて親になる人・ なった人	23人
おやこであそぼ	6/5(水) ～7/3(水)	親と子のスキンシップを深めるために	2歳～就学前の幼児 とその親	112人
家庭教育学級	5/1(水) ～3/31(火)	家庭教育の大切さを知るために	児童を持つ親	2,784人
聴言障がい者 教養講座	5/18(土) ～2/15(土)	生活の向上に必要な知識を得るために	聴言障がい者	173人
視覚障がい者 活動講座	5/24(金) ～2/21(金)	生活の向上に必要な知識を得るために	視覚障がい者	80人

8 夢と希望を広げる出会い事業

児童・生徒等が、吹田市にゆかりがある、様々な分野で活躍する方々と出会う場を設け、講演や実技指導を通じて、夢や目標を持って努力することの大切さを学び、将来の生き方を考える機会を提供した。

夢と希望を広げる出会い事業実施状況

令和元年度（2019年度）

	実施日時	実施場所	対象	参加者 (人)	講師	講師肩書	講演内容
1	令和元年 (2019年) 5月23日(木) 10:00~12:00	Panasonic Stadium Suita	希望する 小学4年生	561	松波 正信	ガンバ大阪 アカデミー ダイレクター	講演、ガンバスタジアム見学、 ガンバ選手とのサッカー体 験、段ボールベッド組立
2	令和元年 (2019年) 5月23日(木) 13:00~15:00	Panasonic Stadium Suita	希望する 小学4年生	295	松波 正信	ガンバ大阪 アカデミー ダイレクター	講演、ガンバスタジアム見学、 ガンバ選手とのサッカー体 験、段ボールベッド組立
3	令和元年 (2019年) 12月12日(木) 10:45~11:30	千里丘北 小学校	1~6年生	517	西浦 達雄	シンガーソ ングライター	講演、「千北小校歌」 「スマイル体操」を含むミニ コンサートの鑑賞
4	令和2年 (2020年) 2月11日(火) 13:00~15:30	大阪学院大学 Bグラウンド	陸上競技部 の中学生	63	高橋 尚子	シドニーオリ ンピック女子 マラソン金メ ダリスト 大阪学院大学 特任教授	講演、ランニングクリニック
合計参加者数				1,436			

公 民 館

1 公民館利用状況

公民館の使用料は原則として無料とし、住民の学習並びに交流の場としている。

(人口は各年度3月31日現在)

年 度	人 口 a (人)	延 べ 利用状況 b (件)	延 べ 利用者数 c (人)	利 用 率 c/a×100(%)	講 座 参加者数 d (人)	受 講 率 d/c×100(%)
平成29(2017)	370,072	31,317	396,670	107.2	57,431	14.5
〃 30(2018)	371,030	30,931	385,837	104.0	51,706	13.4
令和元(2019)	373,978	28,504	356,712	95.4	42,499	11.9

2 施設の概要

(令和2年(2020年)6月1日現在)

公 民 館 名	所 在 地	供 用 開 始	延べ床 面 積 (㎡)	構 造 ・ 規 模
吹一地区公民館	内本町3-19-21	昭和36(1961).12.13	185	R.C 2階建
吹一地区公民館さんくす分館	朝日町3-505	平成16(2004).5.1	96	R.C 5階建5階部分の一部
山二地区公民館	千里丘下23-19	昭和36(1961).12.13	412	R.C 2階建
吹三地区公民館	高城町19-7	〃 38(1963).9.1	272	〃
岸一地区公民館	岸部中3-20-1	〃 39(1964).5.1	412	〃
千一地区公民館	原町2-12-2	〃 40(1965).5.1	472	R.C 3階建1・2階部分
山一地区公民館	山田東2-33-1	〃 42(1967).6.1	399	R.C 2階建
山手地区公民館	山手町1-6-1	〃 43(1968).4.1	396	R.C 1階建
吹田南地区公民館	南吹田4-18-15	〃 43(1968).9.1	367	S 2階建
吹二地区公民館	泉町3-15-29	〃 44(1969).2.1	424	R.C 2階建
豊一地区公民館	垂水町3-15-35	〃 46(1971).4.1	585	R.C 4階建
千二地区公民館	千里山東2-19-23	〃 47(1972).11.1	400	R.C 2階建2階部分
吹田東地区公民館	吹東町3-6	〃 49(1974).12.25	332	R.C 3階建
山三地区公民館	山田西1-26-2	〃 53(1978).2.1	338	R.C 2階建
南千里地区公民館	津雲台1-2-1	〃 54(1979).2.1	1,028	R.C 8階建7階部分
千三地区公民館	千里山西1-12-1	〃 54(1979).5.1	352	R.C 2階建
岸二地区公民館	岸部北4-15-20	〃 55(1980).5.1	346	〃
南山田地区公民館	山田市場18-6	〃 55(1980).5.1	362	〃
北千里地区公民館	古江台4-2-D7	〃 56(1981).3.1	744	〃
豊二地区公民館	豊津町47-1	〃 56(1981).5.1	341	〃
吹六地区公民館	南清和園町40-1	〃 56(1981).5.1	350	R.C 3階建
西山田地区公民館	山田西2-5-1	〃 57(1982).5.1	341	R.C 3階建2階部分
東山田地区公民館	新芦屋上32-1	〃 58(1983).5.1	362	R.C 2階建
片山地区公民館	朝日が丘町15-1	〃 59(1984).5.1	380	R.C 3階建2階の一部及び3階部分
江坂大池地区公民館	江坂町3-63-6	〃 60(1985).5.1	360	R.C 2階建
東佐井寺地区公民館	五月が丘西5-1	〃 61(1986).5.1	380	〃
北山田公民館	山田東4-43-20	〃 61(1986).5.1	361	〃
佐井寺地区公民館	佐井寺南が丘1-1	〃 62(1987).5.1	359	〃
千里新田地区公民館	千里山西6-30-41	〃 62(1987).5.1	360	〃
山五地区公民館	山田南45-13	平成元(1989).5.1	362	〃

3 地区公民館の事業

(1) 地区公民館文化祭

日頃の公民館活動の成果を発表する場として、また、地域文化の向上を期して、地区の特色をいかしながら、全 29 館で文化の日を中心に実施した。

内 容

- ・ 作品展示……写真、絵画、書道、木彫、七宝焼、押し絵、ちぎり絵、アートフラワー、編物、洋裁、和裁、生け花、盆栽、陶芸、その他
- ・ 演芸発表……詩吟、民謡、コーラス、カラオケ、歌体操、大正琴、その他

令和元年度(2019 年度)実績

来館者数 延べ4万47人

(2) 地区公民館主催講座

講習会や講演会を始め、社会見学や軽スポーツなど地域住民の求めに応えた講座を実施した。

令和元年度(2019 年度)実績

講座開催回数 延べ1,666回 受講者数 延べ4万2,499人

(3) グループ活動

住民の自主的な文化・学習のグループ活動が各館で活発に行われた。(書道、絵画、詩吟、琴、ジャズダンス、ヨーガ、洋裁、和裁、レザークラフト、刺しゅう、その他)

図 書 館

令和元年度(2019年度)の市民1人当たりの図書費は150円、蔵書数は2.88冊、貸出数は図書8.03冊、視聴覚資料を含んだ貸出点数は8.66点である。

中央図書館は平成31年(2019年)4月から令和2年(2020年)12月中旬までの予定で、耐震補強工事及び施設改修工事で休館しており、休館中は総合福社会館内に設置した臨時窓口で、縮小して業務を継続している。

1 蔵書及び利用状況

(1) 図書資料(団体貸出 5万6,269冊を除く)

令和元年度(2019年度)

館別	種別	蔵書数(冊)			貸出数(冊)			開館(室)日数
		一般書	児童書	計	一般書	児童書	計	
中 央		189,852	59,393	249,245	48,226	21,000	69,226	239
千 里		63,451	29,400	92,851	291,668	189,756	481,424	313
さ ん く す		57,421	24,839	82,260	235,252	102,404	337,656	313
江 坂		39,080	17,440	56,520	248,166	146,484	394,650	314
千里山・佐井寺		241,909	56,187	298,096	258,069	226,858	484,927	312
千 里 丘		50,070	22,183	72,253	227,510	172,424	399,934	313
山 田 駅 前		74,227	24,195	98,422	244,572	131,389	375,961	313
北 千 里		23,967	13,067	37,034	131,416	70,965	202,381	315
山 田		39,028	17,415	56,443	147,520	80,801	228,321	315
自動車文庫		14,218	21,175	35,393	18,015	11,611	29,626	192
合 計		793,223	285,294	1,078,517	1,850,414	1,153,692	3,004,106	(運行日数)

(注) 1 図書館では1人につき15冊まで2週間を限度に貸出しを行っている。

2 登録者数は10万8,646人。

3 貸出冊数には紙芝居・雑誌を含む。

4 貸出冊数は個人貸出のみとする。

(2) 視聴覚資料

令和元年度(2019年度)

館別	種別	蔵書数(点)					貸出数(点)				
		ビデオ	DVD	CD	カセット	LD	ビデオ	DVD	CD	カセット	LD
千 里		1	2,429	5,541	0	0	119	17,999	26,126	27	0
さ ん く す		2,958	1,233	16,323	2,007	110	289	11,984	22,320	603	0
江 坂		920	1,000	8,671	0	0	133	13,703	21,536	36	0
千里山・佐井寺		1,690	1,416	8,335	1	0	159	15,779	21,512	25	0
千 里 丘		0	1,416	4,673	0	0	79	11,187	14,714	6	0
山 田 駅 前		0	2,861	6,121	0	0	84	20,814	18,254	14	0
上記以外の館		10	190	18	7	0	92	6,270	9,976	64	0
合 計		5,579	10,545	49,682	2,015	110	955	97,736	134,438	775	0

2 中央図書館

位 置	出口町 18-9	工 費	390,744 千円
敷地面積	4,814.6 m ²	財源内訳	国庫補助金 15,000 千円
建築面積	857.0 m ²		府補助金 15,000 千円
延べ床面積	3,392.3 m ²		地方債 246,000 千円
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上4階建		一般財源 114,744 千円
開館年月日	昭和46年(1971年)11月25日	特 長	吹田市立図書館の中心館として、サービス、資料の充実を図る。特に吹田市の地域資料の収集と保存に努めている。自習室(176席)を設置している。

※平成31年4月1日から令和2年12月中旬までの予定で耐震補強工事及び施設改修工事のため休館している。なお、休館中は総合福祉会館1階で臨時窓口を開設している。

3 分館・分室

(1) 千里図書館

位 置	津雲台 1-2-1	工 費	} PFI方式による。
敷地面積	2,900.66 m ²		
建築面積	2,440.2 m ²	財源内訳	
延べ床面積	図書館部分は 930.94 m ²		
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造 地上8階塔屋1階、地下2階建(千里ニュータウンプラザ)の3階部分	特 長	千里ニュータウン地区にある図書館として、乳幼児から高齢者まで暮らしに役立つ図書館を目指している。健康・医療に関する資料の収集・提供や、多文化サービスを行っている。起業コーナーを設置している。
開館年月日	平成24年(2012年)9月3日以前は市民センタービル内で昭和53年(1978年)4月1日に開館		

(2) さんくす図書館

位 置	朝日町 3-501	特 長	滞在型図書館を目指している。視聴覚資料を初めて導入した館であり、CD所蔵点数が最も多い。かつての鉄道の町にちなむ鉄道コーナーや若い世代向け就職支援のハロージョブ・コーナーを持つ。
延べ床面積	883 m ²		
開館年月日	平成5年(1993年)7月1日		
工 費	61,800 千円		
財源内訳	全額一般財源		

(3) 江坂図書館

位 置	江坂町1-19-1	工 費	265,194千円
敷地面積	23,258.0 m ² (江坂公園自転車駐車場、江坂花とみどりの情報センター、江坂市民サービスコーナーとの複合施設)	財源内訳	全額一般財源
建築面積	385.38 m ²	特 長	ビジネス街に隣接しながら、マンションなど住宅に囲まれた公園にある。暮らしや仕事に役立つ情報発信や、文化イベントを実施している。
延べ床面積	図書館部分は 511.57 m ²		
構造・規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地下2階塔屋1階建の地下1階部分		
開館年月日	平成8年(1996年)4月1日		
江坂分室として、昭和58年(1983年)4月17日に開室			

(4) 千里山・佐井寺図書館 (愛称:ちさと)

位 置	千里山松が丘25-2	総事業費	1,760,804千円(平成12年度(2000年度)~15年度(2003年度)) うち、建設事業費用等1,437,861千円
敷地面積	2,627.22 m ²		
建築面積	1,353.10 m ²	財源内訳	府補助金 51,500千円 地方債 941,000千円 その他 35,865千円 一般財源 732,439千円
延べ床面積	3,327.58 m ² 東館 2,312.38 m ² 西館 833.09 m ²		
構造・規模	東館 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地上3階建 西館 木造地上2階建	特 長	小学校の木造校舎を再現した西館と集密書庫(19万冊収容)を備えた東館からなる。障がい者サービスの拠点施設。録音室・点字室・視覚障がい者用対面朗読室を備えており、多くのボランティアが活動している。「録音図書」の貸出サービスを行っている。
工 期	平成14年(2002年)9月26日~平成15年(2003年)12月26日		
開館年月日	平成16年(2004年)5月19日		

(5) 千里丘図書館

位 置	千里丘上14-33	工 費	298,015千円 (平成22年度(2010年度)~24年度(2012年度))
敷地面積	721.91 m ²	財源内訳	地方債 200,300千円 一般財源 97,255千円 その他 460千円
建築面積	432.33 m ²		
延べ床面積	840.37 m ²	特 長	「やさしい」をコンセプトに、環境、子育て、障がい者や高齢者に優しい、生活に寄り添った図書館を目指している。
構造・規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階建		
開館年月日	平成25年(2013年)1月9日		

(6) 山田駅前図書館

位 置	山田西4-2-43	工 費	548,699千円
敷地面積	2,348.32 m ² (青少年活動サポートプラザ、のびのび子育てプラザとの複合施設)	財源内訳	地方債 168,400千円 一般財源 380,299千円
建築面積	1,319.50 m ²	特 長	夢つながり未来館内の他施設と連携しながら地域貢献のできる図書館を目指している。子育てに関する資料や中・高校生向けの資料を多く収集しコーナーを設置している。
延べ床面積	図書館部分は 1,232.79 m ²		
構造・規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地下2階地上7階建の地下1階・2階部分		
開館年月日	平成23年(2011年)3月27日		

(7) 千里図書館 北千里分室

位 置	古江台4-2 D7	工 費	千里ニュータウン完成記念事業の一環として大阪府が建設し、吹田市へ移管
敷地面積	786.9 m ² (北千里地区公民館との複合施設)	財源内訳	府 費
建築面積	464.4 m ²	特 長	地域密着型の図書室。小規模であるが、北千里駅前という地の利があり、身近で立ち寄りやすい市民の本棚を目指している。
延べ床面積	図書館部分は 155 m ²		
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上2階建の1階部分		
開室年月日	昭和56年(1981年)4月1日		

(8) 山田駅前図書館 山田分室

位 置	山田西2-5-1	工 費	99,540千円
敷地面積	810.0 m ² (山田出張所、西山田地区高齢者いこいの間、西山田地区公民館との複合施設)	財源内訳	全額一般財源
建築面積	452.9 m ²	特 長	30年以上地域で親しまれてきた図書室。身近で立ち寄りやすい地域密着型の図書室を目指している。西山田地区公民館の上階にあり、「ほんのひろば」を共同開催している。
延べ床面積	図書館部分は 379.82 m ²		
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上3階建の3階部分		
開館年月日	昭和62年(1987年)4月1日		

4 自動車文庫

(1) 概要

昭和44年(1969年)9月、本館から1.5km以遠を対象に積載2,200冊の車1台で開始した。昭和48年(1973年)9月に、1台増車して2台とする。平成6年(1994年)9月、図書館が整備されたことにより1台減車した。

平成18年(2006年)9月、排ガス規制により車輛を更新。キャラクターを“ごりまる”に変更した。

(2) 巡回地点数の変遷

変更時期	巡回地点	減増理由	変更時期	巡回地点	減増理由
昭和44年(1969年)9月	62	自動車文庫開設	平成16年(2004年)9月	30	
昭和48年(1973年)9月	62	1台→2台に増車	〃 19年(2007年)12月	31	
〃 53年(1978年)4月	48	千里図書館開館	〃 23年(2011年)4月	29	山田駅前図書館開館
〃 58年(1983年)4月	40	江坂分室開室	〃 23年(2011年)5月	31	
〃 62年(1987年)4月	34	山田図書館開館	〃 23年(2011年)11月	30	
平成3年(1991年)5月	36		〃 25年(2013年)1月	24	千里丘図書館開館
〃 5年(1993年)7月	35	さんくす図書館開館	〃 27年(2015年)4月	27	
〃 6年(1994年)9月	30	2台→1台に減車	〃 29年(2017年)7月	26	
〃 10年(1998年)4月	31		〃 29年(2017年)8月	27	
〃 15年(2003年)1月	32				
〃 16年(2004年)5月	31				
〃 16年(2004年)6月	27	千里山・佐井寺図書館開館			

5 主な行事

市民に親しみやすい図書館を目指して、令和元年度(2019年度)では次の行事等を行った。

子どもと本の講座、子どもと本のまつり、おはなし会、夏休み文庫等特設コーナーの設置、夏のおたのしみ会、秋のおたのしみ会、冬のおたのしみ会、春のおたのしみ会、図書館講座じゅずつなぎ、ビジネス講座、ロビーフェスタ、運動講座ほか

主催行事事業 実施回数 1,170回 延参加人数 18,120人

文化財保護課

1 博物館

地域の文化財を調査・研究して、収蔵・保管し、地域の歴史の中に取り入れて公開・展示を行う。

(1) 施設概要

位 置	岸部北4丁目10番1号
敷 地 面 積	9,007.04m ² 建築面積 2,189.7m ² 延べ床面積 3,297.9m ²
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造3階建塔屋1階
総 事 業 費	3,489,094千円
開 館	平成4年(1992年)11月15日
主な施設内容	1階 荷解室、燻蒸室、一般収蔵庫 2階 講座室、一般収蔵庫、特別収蔵庫(1・2)、資料整理室、研究室、 写場・暗室・録音室、保存処理室、資料保管室、和室鑑定室 3階 第1展示室、第2展示室、特別展示室、図書・ビデオコーナー

2 博物館事業

(1) ミニ展示

名 称	平成31年度(2019年度)ミニ展示 『「大宝」の発見 年号に問う吹田の歴史』
開 催 期 間	平成31年(2019年)4月4日(木)～4月17日(水)
展 示 の 主 題	吹田市岸部南3丁目の中ノ坪遺跡から発掘された土器の一つに「大宝」の墨書があり、この語は吉祥句の可能性もあるが、年号とも解することができる。年号が記された館蔵資料には他にも考古資料や歴史資料、紀年銘民具などがあり、一方で年号より西暦が多用された70年大阪万博資料などもある。 こうした様々な資料に記された年月日などの情報を通して、地域史における資料的価値を考えながら、5月に迫る改元や年号の意味を考える展示とした。
資料収集範囲	吹田市
収 集 件 数	0点
資料出陳点数	99点

関連イベント

館長ギャラリートーク

全3回 総参加者数 計63名

(2) 特別展 (春季)

名 称	平成31年度(2019年度)春季展示 『音楽家 貴志康一 生誕110年～吹田に生まれた若き天才～』
開催期間	平成31年(2019年)4月27日(土)～令和元年(2019年)6月9日(日)
展示の主題	平成31年(2019年)は、吹田で生まれた稀代の音楽家・貴志康一(1909-1937)の生誕110年である。スイス、ドイツへ留学し、指揮者・作曲家としての才能を開花させた貴志は、「仏陀」「日本組曲」「竹取物語」など、精力的に作曲活動を展開したほか、ベルリン滞在時には指揮者としても活躍、貴志自身がベルリン・フィルハーモニー管弦楽団を指揮し、自作の作品を録音するなどした。帰国後も指揮者などとして活躍するが、程なくして病に倒れ、28歳で亡くなった。本特別展では、日本のクラシック音楽の草分け的存在として活躍した貴志の足跡を紹介した。
資料収集範囲	吹田市、芦屋市、神戸市
収集件数	4件
資料出陳点数	181点

関連イベント

開会式、展示解説、講演会、映画上映会&映像解説、体験イベント、コンサート
全16回 総参加者数 計995名

(3) 企画展

名 称	令和元年度(2019年度)企画展『西村公朝 作仏のこころ』
開催期間	令和元年(2019年)6月15日～7月7日
展示の主題	吹田市立博物館の初代館長である西村公朝(1915～2003)は、高度な技術や経験を問わない“手軽な”仏像制作の手順を「NHK趣味悠々」などのテレビ番組や書籍で積極的に伝え、「心をこめてつくればどれも仏」という言葉を残している。そこに登場する作品の多くは、現在当館の収蔵品となっている。本展では、それらを土・石・木といった材質別に、それぞれの制作手順とあわせて西村の言葉も紹介し、仏像づくりを通して私たちに伝えようとした西村の想いに触れる内容とした。また、仏像鑑賞の入門として、一般的な仏像の作り方も紹介し、仏像に親しむ機会とした。
資料収集範囲	吹田市
収集件数	1件
資料出陳点数	30点

関連イベント

開会式、講演会、展示解説、コンサートなど
全7回 総参加者数 計311名

(4) 夏季展示

名 称	令和元年度(2019年度)夏季展示 『めぐる・かわる・つながるー自然の循環のふしぎー』
開催期間	令和元年(2019年)7月20日～8月25日
展示の主題	小学生とその親を対象に、動物・植物・宇宙(天体)・大気・水・人体など、自然の中での「循環」をキーワードにして実施し、現在市域に残る自然を次世代にいかに関承し、将来の環境をどのように構築していくのか、大人だけではなく、子供たちも含めて、自然や環境問題を考える機会とした。
資料収集範囲	吹田市、大阪市、高槻市
収集件数	7件
資料出陳点数	363点

関連イベント

開会式、講演会、展示解説、体験イベント、工作、コンサート、見学会、クイズラリー、観察会など

全37回 総参加者数 計1,543名

(5) 博物館実習展

名 称	令和元年度(2019年度)博物館実習展 『大学生による館蔵品展ー歴史・美術・考古・民俗資料がいっぱいー』
開催期間	令和元年(2019年)9月15日～10月6日
展示の主題	博物館学芸員資格取得課程である博物館実習受講生に通常、常設展示では、公開されていない、収蔵庫に保管されている美術作品、民俗資料、考古資料、歴史資料の各分野の資料を用い、大学生の独自の視点で資料展示を行った。
資料収集範囲	吹田市
収集件数	0件
資料出陳点数	121点

関連イベント

展示解説

全5回 総参加者数 計846名

(6) 特別展(秋季)

名 称	令和元年度(2019年度)秋季特別展『大塩平八郎展 四海困窮いたし候はば・・・』
開催期間	令和元年(2019年)10月19日～12月1日
展示の主題	天保4年(1833年)頃から天候不順による全国的な飢饉が起こり、大坂でも餓死者が続出した。天保8年2月、もと大坂町与力で陽明学者の大塩平八郎は門下生・農民達とともに政治を正すために挙兵する。大塩平八郎の叔父であった泉殿宮の神主宮脇志摩は、乱の収束が早かったため参加できずに切腹した。大塩の書は吹田の庄屋に残されており、大塩の教えを受けた人びとが吹田にも多くいた。大塩平八郎の乱が起きた背景と、大塩平八郎と吹田との関わりを紹介した。
資料収集範囲	吹田市、京都市、大阪市、池田市、豊中市
収集件数	13件
資料出陳点数	111点

関連イベント

開会式、コンサート、講演会、映画上映会、展示解説、ギャラリートーク、クイズラリー、見学会、講談、体験講座など

全15回 総参加者数 計1,056名

(7) 講演会

1回 聴講者数 計 115名

(8) 歴史講座（本館学芸員・技師による歴史・郷土史講座）

2回 聴講者数 計 86名

(9) その他の講座・研修事業

親子体験講座 1回 参加者数 39名

古文書を読む会 11回 参加者数 計 236名

魅力再発見 西国街道（歴史街道推進協議会との連携）吹田郷土史研究会との共催

3回 参加者数 計 341名

北大阪ミュージアムネットワーク事業

北大阪ミュージアムメッセ・シンポジウム 全2回 参加者数 4,647名

出前講座 29回 1,084名

大学博物館館園実習 12日間 受講生 延べ150名

発展途上国博物館担当官への博物館技術研修 6日間 受講生 延べ36名

学芸員インターシップ 8日間 受講者数 延べ10名

中学校社会科教諭との次年度計画協議 1回

(10) 学校教育との連携事業

特別企画『むかしのくらしと学校』開催 見学学校数 27校

開催期間	令和元年(2019年)12月10日～令和2年(2020年)4月5日 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年(2020年)3月6日から臨時休館)
展示の主題	小学校3年生の「くらしのうつりかわり」をテーマとして、数十年前の暮らしを、衣・食・住の資料から再現して、先人の生活の知恵と工夫を学ぶとともに、学校の教材・教科書・給食材・遊具などにより、昔の学校生活と遊びの様子を学習した。

出前授業 7校 受講生数 計776名

関連事業 体験イベント3回 参加者数 計177名

特別企画説明会及び懇談会 1回 参加者数 31名

職場体験学習 市内中学校 11校 参加者数 延べ 55名

吹田高校 高博連携事業 国際交流講演会 1回 聴講者数75名

講演会「コスプレで学ぶ仏像の種類とかたち」への出演 1回 3人

(11) 出張展示

「I COM関連イベントみゆぜコット」（会場 京都府立京都学・歴彩館）

「岸一地区公民館文化祭」（会場 岸一地区公民館）

「共生のひろば」（会場 兵庫県立人と自然の博物館）

(12) 常設展示事業

ア 第1展示室

展示の主題	吹田の原始・古代から近代・現代までの歩みを、時代を追って展示・解説した通史展示室
展示の資料	市内を中心とした考古資料・古文書・民俗資料・美術工芸資料など約650点・移築資料2点
その他の資料	パネル43点・模型12点・レプリカ11点・ビデオガイド5台

イ 第2展示室

展示の主題	千里丘陵の良質な粘土を素材として、大規模に展開した古代の須恵器生産や瓦の生産を学習するテーマ展示室
展示の資料	古墳時代須恵器・古代宮殿用瓦・近世～近代瓦の生産資料など約150点・移築遺構(窯跡)1点・パネル掲示板5点・体験コーナー「宮殿の瓦を葺こう」
その他の資料	パネル17点・模型5点・レプリカ3点・ビデオガイド4台

ウ その他の展示(ロビー展示)

展示の名称	古代飾り馬
開催期間	常設(特別展開催期間を除く)
展示の主題	市内新芦屋古墳出土古代馬具を復元し、古代馬体荷装着して飾り馬を再現した。
展示の資料	復元馬具一式・古代馬(天然記念物御崎馬の複製)・黒御影石台座付き

展示の名称	アサヒビール木製貯酒樽
開催期間	常設
展示の主題	明治25年に操業開始した大阪麦酒吹田村醸造所(現アサヒビール吹田工場)で使われていた熟成用貯酒樽を関連写真や煉瓦と展示。
展示の資料	木製貯酒樽・醸造棟使用煉瓦1点・写真3点

展示の名称	山田銅鐸復原
開催期間	常設
展示の主題	山田出土銅鐸を正確に模した鋳型を造り、弥生時代の合金成分比に合致した青銅によって、銅鐸を忠実に再現した。内部は舌(ぜつ)があり、振り動かすと2000年前の音色を聞くことができる。
展示の資料	復原銅鐸1点・黒御影石製台座付き

展示の名称	日本万国博覧会会場模型
開催期間	常設
展示の主題	昭和45年(1970年)に千里丘陵で開催された史上最高の入場者を集めた万国博覧会の2,000分の1の会場模型

展示の名称	千里ニュータウンの集合住宅流し台
開催期間	常設
展示の主題	1960年代の公団住宅に採用されたステンレス流し台の標準タイプである「公共住宅流し台(KJ流し台)」。千里ニュータウンの集合住宅のほとんどで導入された。

展示の名称	簡易型バスユニット
開催期間	常設
展示の主題	千里ニュータウン開発当初、府営住宅約1万戸には風呂がなく、住民は近隣センターに計画的に配置された公衆浴場に通っていた。そのため、内風呂を切望した住民が購入したのがこのユニットバスである。

展示の名称	応接室ギャラリー
開催期間	常設
展示の主題	西村公朝作彫刻 3点 村居正之作絵画 2点

(13) 資料収集

分野	寄贈	寄託	購入
歴史資料	4件 (18点)	3件 (100点)	5件 (14点)
民俗資料	4件 (31点)	0件 (0点)	0件 (0点)
美術資料	1件 (20点)	0件 (0点)	0件 (0点)
考古資料	0件 (0点)	0件 (0点)	0件 (0点)

(14) 資料調査など

分野	内 容
特別展など 展示関連調査	大塩平八郎関係資料、西村公朝資料・作品、大坂画壇関係資料、貴志康一関係資料、大阪万博関連資料、神崎川関係資料
その他の調査	浄土真宗寺院の講行事、市内出土墨書土器、室戸台風関連資料、千里山住宅地関連資料、大阪万博関連資料、アサヒビール関連資料、吹田空襲関連資料、橋本義敏家文書、橋本三男家文書、公儀御掟御触其外色々
資料整理	館蔵考古資料・民俗資料・近世・近代資料の整理・登録

(15) 資料保存処理

名称	回数	内 容	効 果
密閉燻蒸	2回	燻蒸室での密閉燻蒸処理	新規収集資料の殺菌・殺虫・殺卵処理

(16) 刊行物

名 称	版・頁・部数	刊 行 日
博物館だより No. 78	A 4・8頁 2,500部	令和元年(2019年)6月30日
博物館だより No. 79	A 4・8頁 2,500部	令和元年(2019年)9月20日
秋季特別展『大塩平八郎展 四海困窮に候はば・・・』展図録	A 4・36頁 1,400部	令和元年(2019年)10月19日
博物館だより No. 80	A 4・8頁 2,500部	令和元年(2019年)12月28日
博物館だより No. 81	A 4・8頁 2,500部	令和2年(2020年)3月31日
吹田市立博物館 館報第20号	A 4・77頁 800部	令和2年(2020年)3月31日
春季特別展『神崎川展－川港・吹田のものがたり－』展図録	A 4・42頁 1,000部	令和2年(2020年)3月31日
中学校歴史教材 吹田の歴史に触れてみよう (第一中学校版)	A 4・8頁 2,000部	令和2年(2020年)3月31日

(17) ボランティア活動

名 称	内 容	日 数	参加人数
博物館 ボランティア	夏季展示の企画・運営、企画展の展示解説、特別企画の企画・造作、指導解説、その他博物館主催事業の補助	133日	延べ1,037名
喫茶ミリカ	入館者への喫茶サービス	17日	延べ59人

(18) 令和元年度(2019年度)利用状況

来館者数

(開館日数 270日) (単位:人)

観覧者	一般	高齢者	高校・大学生	小・中学生	その他	合計
	3,010	893	182	165	6,537	10,787
講座等受講者						16,891
合計						27,678

3 文化財保護業務

埋蔵文化財包蔵地における土木工事に係る発掘調査等の文化財保護業務を行う。

(1) 指定文化財及び登録文化財

ア-1 文化財保護法で指定されているもの

種別	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者又は保管者	備考
史跡	昭和46年6月23日 (1971年)	吉志部瓦窯跡	1群	岸部北4丁目	吹田市 吉志部神社	平安初期 瓦窯跡群
〃	昭和55年3月24日 (1980年)	七尾瓦窯跡	1群	岸部北5丁目	吹田市 個人	奈良時代 瓦窯跡群
重要文化財	昭和36年2月17日 (1961年)	石枕	1個	山手町3丁目	関西大学	天理市 柳本町出土 (蛇紋岩製)
〃	昭和39年5月26日 (1964年)	河内国府遺跡出土品 石製玦状耳飾 ほか	21個	山手町3丁目	関西大学	藤井寺市 国府出土
〃	平成21年12月8日 (2009年) 令和元年9月30日 (2019年) 外塀と内塀を追加指定	旧西尾家住宅 主屋ほか	7棟	内本町2丁目	国 (管理団体) 吹田市	近代大型 和風建築
〃	平成27年9月4日 (2015年)	野中古墳出土品 鉄製品ほか	322点	山田丘1番	大阪大学	藤井寺市 野中出土
重要無形文化財	平成26年10月23日 (2014年)	能囃子方太鼓		高浜町	三島元太郎	
〃	令和元年10月25日 (2019年)	歌舞伎脇役		千里山西3丁目	片岡秀太郎	
重要有形民俗文化財	昭和30年2月3日 (1955年)	おしらさま コレクション	33体	千里万博公園 10番1号	国(国立民族学 博物館保管)	

種別	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者又は 保管者	備考
〃	昭和30年2月3日 (1955年)	背負運搬具 コレクション	62点	千里万博公園 10番1号	国(国立民族学 博物館保管)	

ア-2 文化財保護法で登録されているもの

種別	登録年月日	名称	員数	所在地	所有者又は 保管者	備考
登録有形 文化財	平成14年2月14日 (2002年)	千里寺本堂	1棟	千里山西1丁目	千里寺	昭和初期の大 嘗祭建物(饗 宴場)の一部
〃	平成14年6月25日 (2002年)	大光寺太子館	1棟	岸部中5丁目	大光寺	昭和初期の和 洋折衷の仏堂
〃	平成15年7月1日 (2003年)	中西家住宅 主屋 ほか	7棟	岸部中4丁目	吹田市	江戸後期・明 治の大型民家 建築
〃	平成16年6月9日 (2004年)	榎原家住宅 主屋 ほか	6棟	豊津町	個人	江戸末期・明 治の大型民家 建築
〃	平成18年10月18日 (2006年)	岡田家住宅	1棟	千里山西5丁目	個人	昭和初期の 郊外型住宅
〃	平成18年10月18日 (2006年)	亘家住宅 主屋ほ か	5棟	内本町2丁目	個人	江戸中期・後 期、明治の大 型民家建築
〃	平成23年6月27日 (2011年)	本山彦一蒐集 考古資料	18,945点	山手町3丁目	関西大学	
〃	令和元年12月5日 (2019年)	山本家住宅 主屋 ほか	3棟	佐井寺2丁目	個人	江戸後期・大 正の大型民家 建築
登録 記念物	平成25年8月1日 (2013年)	旧中西氏庭園	1	岸部中4丁目	吹田市	近世後期～近 代に造営・改 修された庭園
〃	平成25年8月1日 (2013年)	旧西尾氏庭園	1	内本町2丁目	国	明治～大正時 代に造営・改 修された庭園

イ 大阪府文化財保護条例で指定されているもの

種別	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者又は 保管者	備考
有形文化財	昭和45年2月20日 (1970年)	圓照寺木造 准胝観音立像	1軀	山田東3丁目	圓照寺	平安時代前期
〃	昭和45年2月20日 (1970年)	佐井寺木造 地藏菩薩立像	1軀	佐井寺1丁目	佐井寺	平安時代前期
〃	昭和47年3月31日 (1972年)	紫雲寺本堂 内陣鳥獣図	82面	山田東2丁目	紫雲寺	江戸時代
〃	昭和49年3月29日 (1974年)	圓照寺木造 観音菩薩立像	2軀	山田東3丁目	圓照寺	平安時代前期
〃	平成3年3月29日 (1991年)	新芦屋古墳 出土馬具	一括	岸部北4丁目	吹田市 教育委員会	古墳時代後期
〃	平成23年1月14日 (2011年)	山田伊射奈岐 神社本社本殿	1棟	山田東2丁目	伊射奈岐神社	江戸時代、 17世紀後半
〃	平成30年3月23日 (2018年)	関西大学簡文館	1棟	山手町3丁目	関西大学	昭和初期の 図書館建築
有形民俗文化財	平成21年1月16日 (2009年)	玩具および 関連世相資料 (多田コレクション)	一括	千里万博公園 10番1号	国立民族学 博物館	江戸時代～現 代/13,895件、 56,083点
史跡	平成5年3月31日 (1993年)	吉志部瓦窯跡 (工房跡)		岸部北4丁目	吹田市	平安時代初期
無形文化財	平成26年4月30日 (2014年)	鍛金	1件	日の出町	三好正豊 (三好光正)	

ウー1 吹田市文化財保護条例により指定されているもの

種別	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者又は 保護団体	備考
有形文化財	平成10年9月30日 (1998年)	絹本著色 妙音天像	1幅	山田東3丁目	圓照寺	鎌倉時代末期
〃	平成18年5月23日 (2006年)	中西家住宅 附・木樋ほか	9棟	岸部中4丁目	吹田市	内、7棟国登録 有形文化財
〃	平成21年2月23日 (2009年)	玉林寺文書 附・包紙ほか	6通	出口町10番	玉林寺	戦国時代
〃	平成21年2月23日 (2009年)	佐井寺伊射奈岐 神社社号標石	1基	佐井寺1丁目	伊射奈岐神社	江戸中期

種別	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者又は保護団体	備考
有形文化財	平成21年2月23日 (2009年)	山田伊射奈岐神社社号標石	1基	山田東2丁目	伊射奈岐神社	江戸中期
〃	平成18年5月23日 (2006年)	五反島遺跡出土鏡	1面	岸部北4丁目 (市立博物館)	吹田市教育委員会	奈良時代、 8世紀
〃	平成21年2月23日 (2009年)	垂水南遺跡出土墨書土器	27点	岸部北4丁目 (市立博物館)	吹田市教育委員会	平安時代
〃	平成23年4月11日 (2011年)	蔵人稲荷神社本殿	1棟	豊津町	稲荷神社氏子	江戸時代、 17世紀後期
〃	平成23年4月11日 (2011年)	江坂素盞鳴尊神社本殿	1棟	江坂町3丁目	素盞鳴尊神社	江戸時代、 17世紀後期
有形民俗文化財	平成10年9月30日 (1998年)	六地藏地車附・棟札	1台	高浜町	六地藏自治会	天保10(1839)年 建造
〃	平成10年9月30日 (1998年)	西奥町地車	1台	高浜町	西奥町自治会	天保期建造
〃	平成10年9月30日 (1998年)	神境町地車附・棟札	1台	南高浜町	神境町自治会	天保13(1842)年 建造
〃	平成10年9月30日 (1998年)	川面町地車附・棟札	1台	西の庄町	川面町自治会	嘉永7(1854)年 建造
〃	平成10年9月30日 (1998年)	金田町地車附・棟札	1台	金田町	金田町自治会	嘉永7(1854)年 建造
〃	平成10年9月30日 (1998年)	浜の堂地車	1台	西の庄町	浜の堂自治会	幕末～明治期建 造
〃	平成10年9月30日 (1998年)	都呂須地車	1台	内本町2丁目	都呂須自治会	天保6(1835)年 建造
無形民俗文化財	平成23年4月11日 (2011年)	吉志部神社のどんじ附・當人文書ほか		岸部北4丁目	吉志部神社 どんじ保存会	
天然記念物	平成23年4月11日 (2011年)	ヒメボタル生息地とそのヒメボタル		吹田千里緑地 第4区	吹田市	

ウー2 吹田市文化財保護条例により登録されているもの

種別	登録年月日	名称	員数	所在地又は主たる事務所の所在地	所有者又は保護団体	備考
地域有形文化財	平成10年9月30日 (1998年)	絹本墨画 不動明王像	1幅	山田東3丁目	圓照寺	南北朝時代
地域有形民俗文化財	平成21年2月23日 (2009年)	江坂素盞鳴尊 神社太鼓御輿	1台	江坂町3丁目	江坂連合自治会	嘉永6(1853)年
地域無形民俗文化財	平成10年9月30日 (1998年)	山田伊射奈岐 神社太鼓神輿			山田伊射奈岐 神社太鼓神輿 保存会	
〃	平成10年9月30日 (1998年)	泉殿宮神楽獅子			泉殿宮神楽 獅子保存会	
〃	平成10年9月30日 (1998年)	権六おどり			山田地区権六 おどり保存会	
〃	平成21年2月23日 (2009年)	江坂素盞鳴尊神社 太鼓御輿神事			江坂連合自治会	

(2) 歴史的建造物保存・活用事業

国指定重要文化財である旧西尾家住宅（内本町2丁目）は、近代和風建築として重要な建造物であり、旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）として一般公開している。

また、市指定有形文化財及び国登録有形文化財である中西家住宅（岸部中4丁目）は、中西家より市に寄附していただき、平成19年（2007年）11月17日から旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）として一般公開している。

ア 旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）

(ア) 令和元年度（2019年度）旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）事業

平成30年（2018年）6月の大阪府北部地震と同年9月の台風21号により甚大な被害を受けたため、平成30年（2018年）6月から臨時休館していたが、応急的な修繕を終え令和元年（2019年）11月から再開した。

(イ) 令和元年度（2019年度）旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）来館者数 49人

イ 旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）

(ア) 市指定有形文化財及び国登録有形文化財である中西家住宅を保存し、その価値をいかした活用を図ることにより、地域の伝統文化の継承と新たな文化の創生に資することを目的とし、旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）として一般公開や迎賓施設としての使用を行った。また、平成31年（2019年）4月2日から4月10日、令和元年（2019年）11月23日から12月1日にそれぞれ春と秋の特別公開を行った。

(イ) 令和元年度（2019年度）旧中西家住宅（吹田吉志部文人墨客迎賓館）来館者数 1,878人

青少年室

1 青少年指導員制度（指導員166人、令和2年(2020年)4月1日現在）

- (1) 学校・青少年関係団体との情報交換と連携強化
- (2) 子供たちを温かく見守る地域づくり
- (3) パトロールの強化
- (4) こども会活動の活性化
- (5) ジュニアリーダーの養成と活用
- (6) 青少年健全育成事業の推進
- (7) 青少年の健全育成啓発活動の推進
- (8) 環境整備活動の推進

2 健全育成事業

- (1) 子供劇場
- (2) こども会スポーツ大会
- (3) 成人祭
- (4) 青少年野外コンサート
- (5) ヤングフェスティバル

3 指導者養成事業

- (1) 青少年リーダー講習会
- (2) スカウトリーダー養成事業
- (3) 吹田市・若狭町こども会リーダー交歓会
- (4) 青少年指導者講習会

4 非行防止、環境整備対策

青少年指導員、地区青少年対策委員会、PTA、自治会、その他青少年関係機関・団体の協力を得て、街頭指導及び一般市民への啓発活動を行う。

(1) 環境整備活動の推進

7月の「社会を明るくする運動月間」及び11月の「子供・若者育成支援強調月間」に青少年指導員並びに地域の各種関係団体の協力を得て、全市一斉合同パトロールを行い、青少年の非行防止のための街頭指導、危険箇所の点検を行う。

(2) 「少年を守る日」の運動

毎月5日を「少年を守る日」と定め（府内全域）、青少年指導員を中心に地域の青少年関係者が街頭指導等「愛の一声運動」を実施し、青少年の自覚を高めるとともに、青少年の健全育成に関する市民一般の理解と協力を得るよう啓発活動を実施する。

(3) 青少年社会環境実態調査の推進

青少年が健全に成長できる環境づくりを効果的に推進するため、関係事業者の業務状況を把握していく。

(4) 子供・若者育成支援強調月間運動の推進

11月を「子供・若者育成支援強調月間」と定め、家庭、地域へ非行防止の啓発を図るとともに、それぞれの地域で講演会、座談会、映画会、その他文化、体育諸行事を実施し、青少年問題について市民意識の高揚を図る。

5 青少年団体の育成援助

(1) 地区青少年対策委員会への助成

地域における青少年に関係ある機関・団体で構成されている委員会へ助成することにより、地域における総合的青少年活動の推進を図る。

(2) こども会育成協議会（市こ協）の育成指導

加盟こども会の推移（各年度末現在）

年度	区分	こども会数	会 員 数	リーダー数	育 成 者 数
	平成29(2017)	183	5,124	236	3,926
	〃 30(2018)	170	4,749	252	3,620
	令和元(2019)	171	4,547	287	3,296

6 こどもプラザ事業

放課後や長期休業日及び土曜日等に、子供たちが安心して安全に活動できる場所や機会を小学校を主な会場として提供し、地域との協働によって見守り、育むことを目的としている。

令和元年度（2019年度）実施校：市内全36小学校

7 地域教育協議会への委託

学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たし、協働して青少年の成長を見守り育む教育コミュニティづくりを目指し、様々な活動のネットワーク化を図るための事業を、平成13年度(2001年度)に全18中学校区に設置された地域教育協議会に委託する。

自然体験交流センター

1 施設の概要

位 置 藤白台5丁目20番1号
目 的 青少年に集団での生活を通じて自然と共生し、あらゆる生物の命の尊さを体感する場を提供するとともに、市民に自然を生かした生涯学習及び交流の場を提供し、青少年の社会性及び豊かな人間性を育むことを目的とする。

敷地面積 48,933㎡

(1) キャンプサイト

開設年月日 昭和36年(1961年)12月14日

建築面積 992.62㎡

延べ床面積 1,066.86㎡

構造・規模 鉄筋コンクリート造平屋建(旧管理棟、野外食堂、多目的ホール、便所・シャワー室、わんぱくサイト便所)
木造平屋建(キャビン2棟)

(2) 本館棟

開設年月日 平成21年(2009年)7月1日

建築面積 1,163.54㎡

延べ床面積 1,975.85㎡

構造・規模 鉄筋コンクリート造2階建(宿泊室、食堂、浴室、研修室、会議室、工作室、事務室等)

2 施設の利用状況 令和元年度(2019年度) (単位:人)

利用者延べ人数	男	22,718
	女	22,792
	計	45,510

3 センター主催事業 令和元年度(2019年度)

わくわくサマーキャンプ、ウインターキャンプ、スプリングキャンプ、家族でわくわくデイ、わくわくファミリーキャンプ、幼児の自然体験活動プロデュース、こどもエコクラブ、地域の環境保全講座、自然観察会、草花遊び教室、里山保全ボランティア、自然素材のハンドメイド講座、ふれあい交流広場、森のようちえん、のびのびキャンプクラブ、発達を理解するための研修会、いざっ!という時の生活術、キャンプカウンセラー養成事業、自然体験活動指導者養成事業、教員のためのアウトドアセミナー、わっしょい!夏祭りキャンプ、自然の中で楽しむカルチャースクール、自然の中で楽しむ親子で食育、中高生プチボランティアクラブ、森のムッレ教室

4 施設の運営

指定管理者 一般財団法人 大阪市青少年活動協会による管理

(指定期間:平成29年(2017年)4月1日から令和4年(2022年)3月31日まで)

自然の家

1 施設の概要

位 置	滋賀県高島市今津町南生見
目 的	豊かな自然環境を生かし、青少年の健やかな成長に資するとともに、全ての世代の心身の健康の増進を図る。
敷地面積	41,782.0㎡
建築面積	1,472.1㎡
延べ床面積	2,744.3㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造2階建一部地階
<屋内施設>	宿泊室24室、リーダー室2室、体育室、食堂、浴室等
<屋外施設>	野外食堂2棟、自炊場、キャンプ場等
宿泊定員	本館 208人、キャンプ場 100人
開設年月日	昭和55年(1980年)5月5日

2 施設の利用状況 令和元年度(2019年度)

(1) 利用人数等

実 人 員	男	4,276	利 用 日 数 別 延 べ 人 員	日 帰 り	1,270
	女	3,894		1泊2日	11,800
計	8,170	2泊3日		2,655	
延 べ 人 員	男	8,524		3泊以上	565
	女	7,766		計	16,290
	計	16,290		本 館	12,843
利 用 率	開 所 日 数	246	利 用 箇 所 別 延 べ 人 員	野 外	1,515
	利 用 日 数	190		本 館 ・ 野 外	1,932
	利 用 率 (%)	77.2		計	16,290

(2) 団体別利用状況

団体別延べ人数	小 学 校	団 体 数	26	
		延 べ 人 数	5,024	
	中 学 校	団 体 数	1	
		延 べ 人 数	693	
	青 少 年 団 体 等	団 体 数	235	
		延 べ 人 数	7,576	
	指 導 者 団 体	団 体 数	0	
		延 べ 人 数	0	
	主 催 事 業	家 族 デ ー	団 体 数	13
			延 べ 人 数	1,671
		自 然 の 家	団 体 数	18
			延 べ 人 数	1,039
		そ の 他	団 体 数	5
			延 べ 人 数	233
	保 育 園 等 日 帰 り	団 体 数	1	
		延 べ 人 数	54	
そ の 他	団 体 数	0		
	延 べ 人 数	0		
計	団 体 数	299		
	延 べ 人 数	16,290		

(3) 自然の家主催事業（共催事業含む）

「少年キャンプ大会」、森林体験「ふれあいの森」、家族デー、自然観察会、少年の村、もくもくオープンデー

3 施設の運営

指定管理者 一般財団法人 大阪市青少年活動協会による管理

(指定期間：令和2年(2020年)4月1日から令和7年(2025年)3月31日まで)

青少年クリエイティブセンター

1 施設の概要

- 目的 青少年の人権意識の醸成を図り、青少年の学習活動や交流の促進・支援をし、全ての
人権問題や社会的課題の解決を目指す人間性豊かな青少年の育成を行う。
(平成24年(2012年)3月30日条例改正)
- 施設 青少年会館、体育館と運動広場を有し、概要は次のとおりである。

	青少年会館	体育館	運動広場
位置	岸部中1丁目16番1号		岸部中1丁目18番1号
開館年月日	昭和56年(1981年)4月1日		平成7年(1995年)5月1日
敷地面積	3,364.7㎡		11,512㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造 3階建	鉄筋コンクリート造・鉄 骨造平屋建一部2階建	
建築面積	778.5㎡	1,013.6㎡	
延べ床面積	2,051.6㎡	1,274.2㎡	

青少年会館は、学習・文化活動のための施設として、1階に遊戯室など、2階に学習室3室のほか、
工作室、絵画室、和室などがあり、3階は視聴覚室、研修室などとなっている。

体育館は、バレーボール、バドミントンなどができる体育室と56畳の武道室があり、2階部分は卓
球室となっている。

運動広場は、少年ソフトボール、ミニサッカーなどができる多目的広場となっている。

2 事業

青少年の学習活動と交流等の促進・支援及び保護者の子育て等を支援し、地域における青少年の健
全育成と人権教育の推進を図ることを目的に四つの事業を実施している。

- (1) 学習活動推進事業では、自然観察等の体験活動、リーダー養成、学習会、自習室の提供等を実施
している。
- (2) 交流推進事業では、青少年交流フェスティバルの開催や柔道、剣道等の教室、サークル活動等
を実施している。
- (3) 子育て支援の推進事業は、小・中学生を対象とした子どもクラブ活動や人権講座、子育て相談等
を実施している。
- (4) 情報提供事業では、広報誌による各事業の紹介や情報の提供を行っている。

3 令和元年度(2019年度)施設利用状況

青少年会館 23,534人 体育館 19,861人 運動広場 28,446人
計 71,841人

子育て青少年拠点夢つながり未来館（愛称：ゆいぴあ）

1 施設の概要

開設年月日	平成23年(2011年)3月26日
位 置	山田西4丁目2番43号
目 的	青少年が様々な活動を通じて、人と触れ合い、情報と出会い、その成長に応じた支援を受けることができる居場所であり、また安心して子育てができる環境をつくり、子育ての知識、体験等をここで学び合うための施設であり、さらにここを訪れる様々な年代の市民が図書館という情報の拠点も活用しながら、施設全体として子供たちが生まれてから子育て・子育てを経て成長し、自立するまでをトータルで支援することを目的としている。
敷地面積	2,348.32㎡
建築面積	1,319.50㎡
延べ床面積	7,585.48㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上7階地下2階建 B2階 山田駅前図書館、駐輪場 B1階 図書館事務室、管理事務室、駐車場、バイク置場、その他 1階 エントランスホール、のびのび子育てプラザ 2階 青少年活動サポートプラザ（青少年相談） 3階 青少年室、青少年活動サポートプラザ事務室 4階～6階 青少年活動サポートプラザ

2 事業

夏祭り

3施設が連携して開催した。青少年による夏祭り実行委員会を中心に準備を行い、青少年の成長が見られた。1,922名の参加があった。

国際交流事業

関西大学国際部の学生と一緒に、外国からの留学生や文化に触れる機会を設けた。

ゆいぴあのお正月あそび

3施設の合同事業として開催し、羽根つきや凧作り、コマ回し、おみくじなど、お正月遊びを行った。

子育て青少年拠点夢つながり未来館青少年活動サポートプラザ

1 施設の概要

開設年月日	平成23年(2011年)3月26日
位 置	山田西4丁目2番43号
目 的	青少年又は青少年団体が安心して学び、活動し、交流できる場を提供するとともに、その成長又は発展に応じた支援を行うことを目的とする。
敷地面積	2,348.32㎡
建築面積	1,319.50㎡
延べ床面積	5,726.26㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上7階地下2階建のうち2階～6階部分 2階 相談事務室、個別相談室、その他 3階 事務室、交流ロビー、学習室1、学習室2 4階 多目的会議室、工作室、調理室、和室、その他 5階 多目的リハーサル室、スタジオ、更衣室、その他 6階 多目的ホール

2 貸室利用状況 令和元年度(2019年度)実績

利用件数(件)	11,740
利用人数(人)	男 50,231
	女 98,502
	計 148,733

3 青少年活動サポートプラザ主催事業

みんなの願いをのせたこいのぼり、交流ロビーDEアート体験、夏休みの宿題片付けちゃおうDAY、平和の折り鶴を作ろう、敬老の日のメッセージを届けよう、モチモチ白玉団子を作ろう、一緒に学ぼう！テスト前勉強会、簡単手芸クラブ、みんなで作ろう！簡単夕ご飯、悩んでませんか？受験生向け相談支援、劇を作るよ！台本のない芝居作り、JAXAコズミックカレッジ、カチカチ選手権、ピッタリ選手権、握力選手権、「聞かせてみんなの声」高校生アンケート、学習室の提供、多目的ホール開故事業、一般公開講座「子ども・若者支援講座」、若者のためのコミュニケーション力アップ講座

4 青少年交流活動支援事業

青少年の自立や社会参画を促すことを目的とした居場所づくりや青少年の自主的な活動に対し必要に応じた支援を行う。また青少年講座や各種イベントの企画、運営、さらにロビーワーカー(青少年ボランティア)の人材確保や育成を行う。

5 青少年相談事業

ひきこもり、ニート、不登校、など様々な生きづらさを感じて、社会とのつながりが少なくなっている青少年やその家族に対し、臨床心理士など専門の資格を有した相談員がその自立を支援する。

令和元年度（2019年度）実績

相談ケース数	361ケース（うち令和元年度（2019年度）新規ケース 208ケース）
相談回数	3,812回

留守家庭児童育成室

昭和41年(1966年)9月から事業開始する。

昭和57年(1982年)4月に吹田市留守家庭児童育成室条例を制定し、同年8月に福祉庶務課から分離し、児童育成課が発足した。

平成28年(2016年)4月に地域教育部へ移管され、放課後子ども育成課と名称変更する。

平成27年(2015年)4月開設の千里丘北育成室に始まり、令和2年(2020年)4月1日現在で、全36育成室のうちの10育成室について、民間委託により運営を行っている。

(1) 趣 旨

保護者の労働、疾病その他の理由により、家庭において必要な保育を受けることができない児童(小学校の第1学年から第4学年まで)の健全な育成を図る。

また、モデル事業として、5年生・6年生の配慮を要する児童の受入れを行う。

(2) 開 設 期 間

月曜日から金曜日及び毎月第4土曜日。ただし、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)を除く。

開室時間は放課後から午後5時まで、延長保育利用時は午後6時30分(吹六・佐井寺・山三・北山田・千里丘北・藤白台・青山台・桃山台・千里たけみ・山手育成室は午後7時)まで。毎月第4土曜日は午後5時まで。ただし、小学校の休業日等は午前8時30分から、午前中に小学校の授業が終了する場合は、その終了時刻に応じて、それぞれ開室する。

(3) 保 育 料

ア 通常保育料(午後5時までの保育料)

児童1人当たり月額4,000円。

同一世帯から2人目以上の児童は1人当たり月額2,000円。児童の属する世帯の所得状況により市長が必要と認めるときは、保育料を減免する。

イ 延長保育料

児童1人当たり月額1,500円。

同一世帯から2人目以上の児童は1人当たり月額750円。児童の属する世帯の所得状況により市長が必要と認めるときは、保育料を減免する。

(4) 指導方法

育成室の円滑な運営を図るため、育成室ごとに児童数に応じて、2～8人の指導員を配置し、個別的、集団的に次の方針により遊戯、読書、工作、自習等の指導を行う。

ア 家庭及び社会における生活を営む上で必要な基礎的習慣の習得を図る。

イ 望ましい友人関係の助長、互助協力の態度の育成を通じ、道徳性、社会性、自主自立の精神を育てる。

ウ 家庭的な雰囲気の中で情操の豊かで健全な育成を図る。

(5) 指導員

身分 会計年度任用職員（留守家庭児童育成室指導員）

人数 101人（令和2年(2020年)5月1日現在）

(6) 運営状況 令和元年度(2019年度)決算

運営費総額 13億9,314万5,041円

人件費 4億1,799万9,306円

物件費 7億9,652万9,185円

内訳	臨時雇用員賃金	3億7,724万5,080円
	備品購入費	605万4,870円
	消耗品費	782万9,456円
	育成室委託料	2億6,797万7,456円
	その他	1億3,742万2,323円

維持補修費 1,506万9,325円

補助費等 462万5,020円

普通建設事業費 1億5,774万8,235円

災害復旧事業費 117万3,970円

(7) 実施状況 (36 育成室)

令和2年(2020年)5月1日現在

育成室名	区分	開設場所	開設年月	学級数	在籍児童数 (人)
吹田市立吹一留守家庭児童育成室		吹田第一小学校	昭和 50(1975). 5	2	63
〃 吹二	〃	吹田第二 〃	〃 46(1971). 7	1	42
〃 吹三	〃	吹田第三 〃	〃 47(1972). 4	3	98
〃 東	〃	吹田東 〃	〃 50(1975). 4	2	55
〃 南	〃	吹田南 〃	〃 53(1978). 4	4	155
〃 吹六	〃	吹田第六 〃	〃 50(1975). 4	2	65
〃 千一	〃	千里第一 〃	〃 53(1978). 4	4	144
〃 千二	〃	千里第二 〃	〃 50(1975). 4	4	176
〃 千三	〃	千里第三 〃	〃 52(1977). 4	4	154
〃 千里新田	〃	千里新田 〃	〃 54(1979). 8	3	113
〃 佐井寺	〃	佐井寺 〃	〃 58(1983). 4	3	91
〃 東佐井寺	〃	東佐井寺 〃	〃 57(1982). 4	2	78
〃 岸一	〃	岸部第一 〃	〃 54(1979). 4	2	48
〃 岸二	〃	岸部第二 〃	〃 51(1976). 4	3	117
〃 豊一	〃	豊津第一 〃	〃 54(1979). 4	5	191
〃 豊二	〃	豊津第二 〃	〃 54(1979). 4	2	89
〃 江坂大池	〃	江坂大池 〃	〃 55(1980). 10	2	66
〃 山手	〃	山手 〃	〃 48(1973). 5	4	152
〃 片山	〃	片山 〃	〃 55(1980). 4	4	163
〃 山一	〃	山田第一 〃	〃 50(1975). 4	2	90
〃 山二	〃	山田第二 〃	〃 52(1977). 4	3	101
〃 山三	〃	山田第三 〃	〃 51(1976). 4	2	71
〃 山五	〃	山田第五 〃	〃 61(1986). 4	1	36
〃 東山田	〃	東山田 〃	〃 56(1981). 4	5	206
〃 南山田	〃	南山田 〃	〃 52(1977). 5	5	220
〃 西山田	〃	西山田 〃	〃 54(1979). 11	3	94
〃 北山田	〃	北山田 〃	〃 55(1980). 4	3	123
〃 千里丘北	〃	千里丘北 〃	平成 27(2015). 4	4	179
〃 佐竹台	〃	佐竹台 〃	昭和 43(1968). 9	4	179
〃 高野台	〃	高野台 〃	〃 41(1966). 9	1	32
〃 津雲台	〃	津雲台 〃	〃 45(1970). 4	4	140
〃 古江台	〃	古江台 〃	〃 45(1970). 4	3	108
〃 藤白台	〃	藤白台 〃	〃 46(1971). 4	4	141
〃 青山台	〃	青山台 〃	〃 42(1967). 7	1	32
〃 桃山台	〃	桃山台 〃	〃 46(1971). 4	5	188
〃 千里たけみ	〃	千里たけみ 〃	平成 15(2003). 4	3	109
計				109	4,109